

## 指揮者 / 末廣 誠\_Conductor/Makoto SUEHIRO



鹿児島大学教育学部音楽科卒業後、桐朋学園大学研究科修了。指揮を堤俊作、秋山和慶、ハイツ・レーグナーの各氏に師事。ワイマールでの国際セミナーでイエナ・フィルを指揮し、チューリンガー・アルゲマイネ紙で「驚くべき才能、真にプロフェッショナルな指揮者」と絶賛される。

1991年フィテルベルク国際指揮者コンクールで優勝&オーケストラ特別賞を受賞。これを機にポーランド各地のオーケストラに客演し、ポーランド放送クラクフ響で客演指揮者を務めた。シレジア歌劇場での《トスカ》でヨーロッパにおけるオペラ・デビューを果たし、以降《ラ・ボエーム》や《蝶々夫人》で定期的に客演した。このほか、ポーランド国立放送カトヴィツェ響、シレジア・フィル、ウッチ・アルトゥール・ルービンシュタイン・フィル、台北市響等を指揮。帰国後は群響と札幌響の指揮者を務め、東フィル、新日本フィル、東響、東京シティ・フィル、仙台フィル、山形響、名古屋フィル、大阪フィル、日本センチュリー響、関西フィル、京都市響、広島響、九州響等、全国各地のオーケストラに客演している。

1999年、ジャズ界の巨匠チック・コリアと共演し、絶大な信頼を寄せられた。

多彩なジャンルに精通し広範なレパートリーを誇るが、なかでもオペラやバレエの舞台作品において発揮される深い洞察力、演劇的表現を音楽と結び付ける手腕には定評があり、常に高水準の演奏を引き出す技術は高く評価されている。

## ピアノ / 稲田 由香里\_Pianist/Yukari INADA



エリザベト音楽大学大学院修士課程を修了後、渡露。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院大学院了。在露中、キーロフ国際音楽祭にて特別賞受賞。

帰国後演奏家として活動する傍らで後進の指導にあたる。これまでに宮崎交響楽団、宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団と共演。宮崎国際音楽祭教育プログラム「ミュージックアカデミー in みやざき」（音楽監督 徳永二男）にて公式奏者を2007年より務める。宮崎県立芸術劇場主催「パイプオルガン・チェンバロ講習会パイプオルガン上級コース」修了。

## 延岡フィルハーモニー管弦楽団\_NOBEOKA Philharmony Orchestra



1990年1月21日発足。「延フィル」の愛称で親しまれており、「わがまちのオーケストラ」というモットーで延岡市を中心に活動している。同年6月24日第1回定期演奏会を開催。第5回定期演奏会からはプロの指揮者を招き、宮崎公演を成功させた。2000年8月には延岡市の姉妹都市アメリカ合衆国メドフォード市での「第九」公演を行い大成功をおさめた。2009年1月には『のべおか市民オペラ・延フィルニューイヤーオペラ2009「魔笛」』で、設立当初からの目的であったオペラ全幕公演を成功させた。

以後、ひむかオペラ協議会に所属し、喜歌劇「こうもり」、歌劇「カルメン」、歌劇「魔笛」、歌劇「ラ・ボエーム」（延岡・宮崎の2公演）の全幕公演で演奏している。2021年10月には「第35回国民文化祭・みやざき2020『のべおか第九』演奏会」で演奏した。

地域からの演奏依頼にも幅広く応え、ひむかミュージカル「ウズメ」、延岡バレエ20周年記念公演「ジゼル」、つなごう・延岡いわき支援プロジェクト「モーツァルト『レクイエム』公演」などで演奏している。さらに市内の児童福祉施設の子供たちを演奏会に招待したり、市内の各地に出向きアウトリーチコンサート（出張演奏会）を開催したりしている。地域の各種イベント・パーティー・式典などで少人数アンサンブルでのゲスト演奏やレセプション演奏、BGM演奏も積極的に引き受けており、「わがまちのオーケストラ」として地域との結びつきを大切にしながら活動している。

2015年からは地域貢献活動として延岡市の小・中・高校・特別支援学校の校歌をオーケストラ演奏したCDを製作し、各校や同窓会に寄贈する活動を行っている。

2014年延岡市社会教育功労表彰「社会教育優良団体部門」受賞。

2016年公益財団法人宮崎県芸術文化協会「第25回芸術文化賞団体部門」受賞。

facebook



Instagram



延フィル

検索

